2 次元台風モデルによる推算風作成

入力条件（上：気圧分布、下：台風経路）

ハイブリッドモデルによる風速分布
（台風の外側は傾度風を計算）

マスコンモデルの適用による
風速分布（陸上地形の影響を受ける風速）

■ 適用分野および特徴
○ 波浪推算用の推算風作成
○ 台風の外側の気圧分布を考慮し、傾度風の計算
も可能（傾度風・台風ハイブリッドモデル）
○ MASCON モデルの併用により、地形の影響を考えることが可能

■ その他
・ 天気図の等圧線デジタル化

■ 備考